平成27年３月期
第２四半期決算(非連結)
説明資料

FUJITOMI

株式会社フジトミ

JASDAQ

東証JASDAQ上場：証券コード8740

FUJITOMI

目　次

事業の内容	・・・	1
事業所	・・・	2
平成27年３月期第２四半期決算の概要	・・・	3
セグメント別の業績概要	・・・	4
業績概況	・・・	5
業績推移	・・・	6
貸借対照表	・・・	7
＜投資サービス事業＞四半期営業収益の推移	・・・	8
＜商品先物取引＞営業収益の推移	・・・	9
＜商品先物取引＞受取手数料の市場別内訳	・・・	10
＜商品先物取引＞自己売買損益の市場別内訳	・・・	11
＜生活・環境事業＞四半期営業収益の推移	・・・	12
平成27年３月期業績予想について	・・・	13

本資料は、平成27年３月期第２四半期の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。

本資料は、９月30日時点でのデータを元に作成しております。

事　業　の　内　容

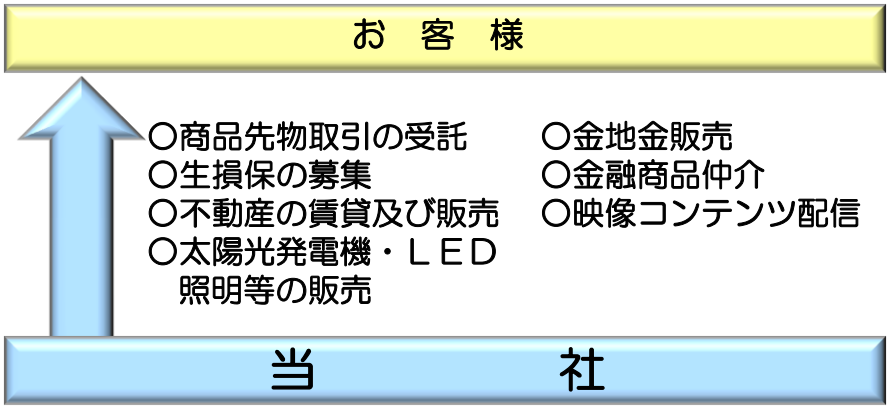
当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社、親会社（㈱小林洋行）及び関連会社１社（㈱日本ゴルフ倶楽部）により構成されております。
当社の事業内容は次のとおりであります。

（１）投資サービス事業

①商品先物取引業：商品先物取引法に基づき設置された商品取引所が開設する商品市場に上場されている各種の商品先物取引について、顧客の委託を受けて執行する業務（受託業務）及び自己の計算に基づき執行する業務（自己売買業務）を行っております。
②その他　：金融商品仲介業及び金地金販売等を行っております。

（２）生活・環境事業

①保険募集業務　：生命保険の募集業務及び損害保険代理店業務を行っております。
②不動産業　：不動産の賃貸及び不動産の販売を行っております。
③その他　：太陽光発電機及びＬＥＤ照明等の販売、映像コンテンツ配信業務等を行っております。



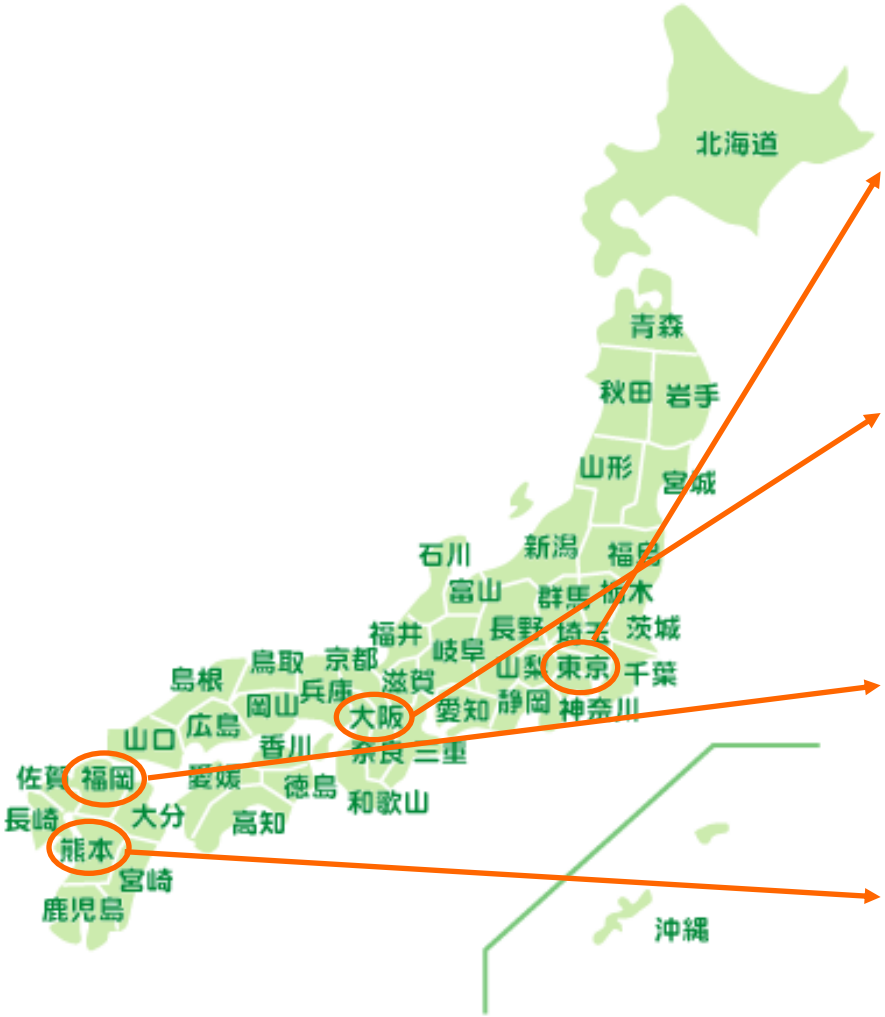
≪関係会社の事業内容≫

＜親会社＞
㈱小林洋行（当社株式の51.79％を保有）
・グループ会社の管理及び不動産の賃貸

＜関連会社＞
㈱日本ゴルフ倶楽部
・ゴルフ場運営

※　当社と各関係会社は別個に事業を営んでおり、当社が親会社（㈱小林洋行）所有ビルを賃借して本社として使用しているほか、当社と各関係会社の事業上の重要な関係はありません。

事　業　所



本　　社：東京都中央区日本橋蛎殻町
１－１５－５

大阪支店：大阪府大阪市中央区南船場
３－４－２６
※商品先物取引受託業務を行っております。

福岡オフィス：福岡県福岡市早良区西新
５－３－９
※生損保の募集業務を行っております。

熊本営業所：熊本県熊本市中央区帯山
４－４５－１
※生損保の募集業務を行っております。

平成27年３月期第２四半期決算の概要

＜経済環境及び経営成績＞

当第２四半期累計期間のわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の台風や集中豪雨などの天候の影響もあり個人消費など一部で弱い動きがみられたものの、雇用情勢が改善するなど全般的には緩やかな回復基調が続きました。

わが国の商品先物市場におきましては、８月以降一段の円安が進んだものの、貴金属や石油などの主要商品の値動きが乏しく出来高は引続き低調で、当第２四半期累計期間の国内商品取引所の出来高合計は987万枚（前年同四半期比30.5%減）となりました。

このような環境のなか、当社は、営業利益の黒字化のため、商品先物取引受託業務及び保険募集業務の顧客基盤の拡大に努めると共に、良質な賃貸及び販売用の不動産の取得に努めました。

その結果、当第２四半期累計期間の業績は次の通りとなりました。

営業収益	820百万円（前年同四半期比40.0%減）
営業総利益	620百万円（前年同四半期比0.1%増）
営業費用	611百万円（前年同四半期比2.4%増）
営業利益	9百万円（前年同四半期比58.1%減）
経常利益	27百万円（前年同四半期比33.1%減）
四半期純損失	10百万円（前年同四半期は純利益49百万円）

セグメント別の業績概要

1.投資サービス事業

当第２四半期累計期間の投資サービス事業の営業収益及び営業総利益は543百万円（前年同四半期比0.8%増）、営業費用は520百万円（同0.7%増）、セグメント利益は22百万円（前年同四半期はセグメント利益21百万円）となりました。

①商品先物取引受託業務

商品先物取引受託業務の受取手数料は505百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

②商品先物取引自己売買業務

商品先物取引自己売買業務の売買益は37百万円（前年同四半期比100.3%増）となりました。

③その他

金融商品仲介に係わる受取手数料は0.9百万円（前年同四半期比57.3%減）となりました。

2.生活・環境事業

当第２四半期累計期間の生活・環境事業の営業収益は276百万円(前年同四半期は828百万円)、営業総利益は77百万円（前年同四半期比4.4%減）、営業費用は90百万円（同13.0%増）、セグメント損失は12百万円(前年同四半期はセグメント利益1百万円)となりました。

①保険募集業務

保険募集業務の受取手数料は38百万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。

②不動産業

不動産賃貸料収入は18百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。また、不動産販売は、期首の在庫が少なく良質な物件の取得に努めましたが、当第２四半期累計期間は小型案件の販売が数件にとどまり、売上高は133百万円（同81.8%減）となりました。

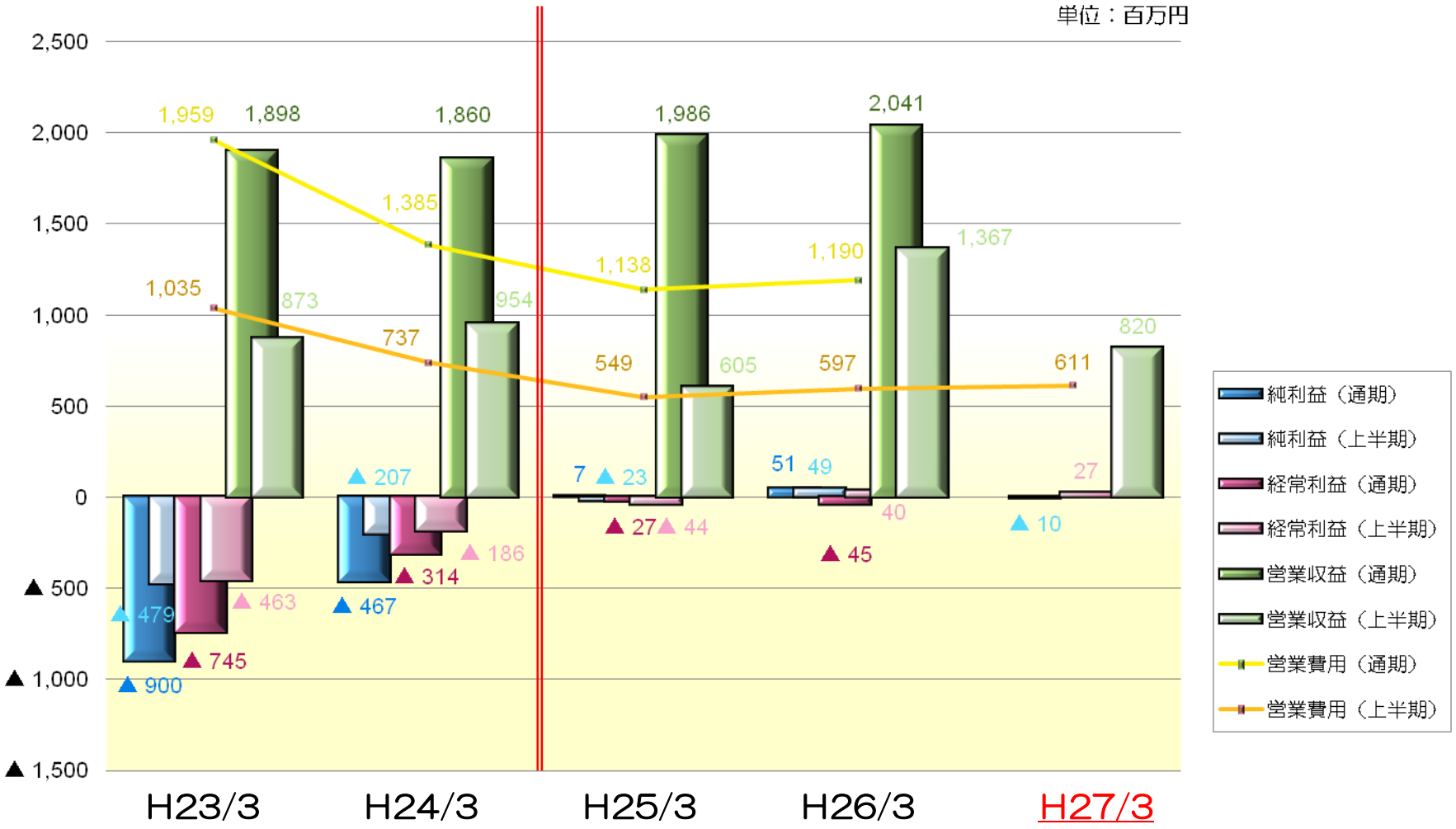
③その他

太陽光発電機・ＬＥＤ照明等の売上高は63百万円（前年同四半期は８百万円）、映像コンテンツ配信の売上高は21百万円（前年同四半期比28.6%減）となりました。

業　績　概　況

（単位：百万円）	H26年３月期 第２四半期	H27年３月期 第２四半期
営業収益 内　受取手数料	1,367 554	820 544
営業総利益	620	620
営業利益	23	9
経常利益	40	27
当期純利益	49	△10
一株当たり当期純利益	7.45円	△1.53円
一株当たり純資産額	483.57円	460.15円
自己資本比率	51.3%	48.9%

業　績　推　移



（注）平成24年３月期までは連結業績を、平成25年３月期からは非連結業績を記載しております。

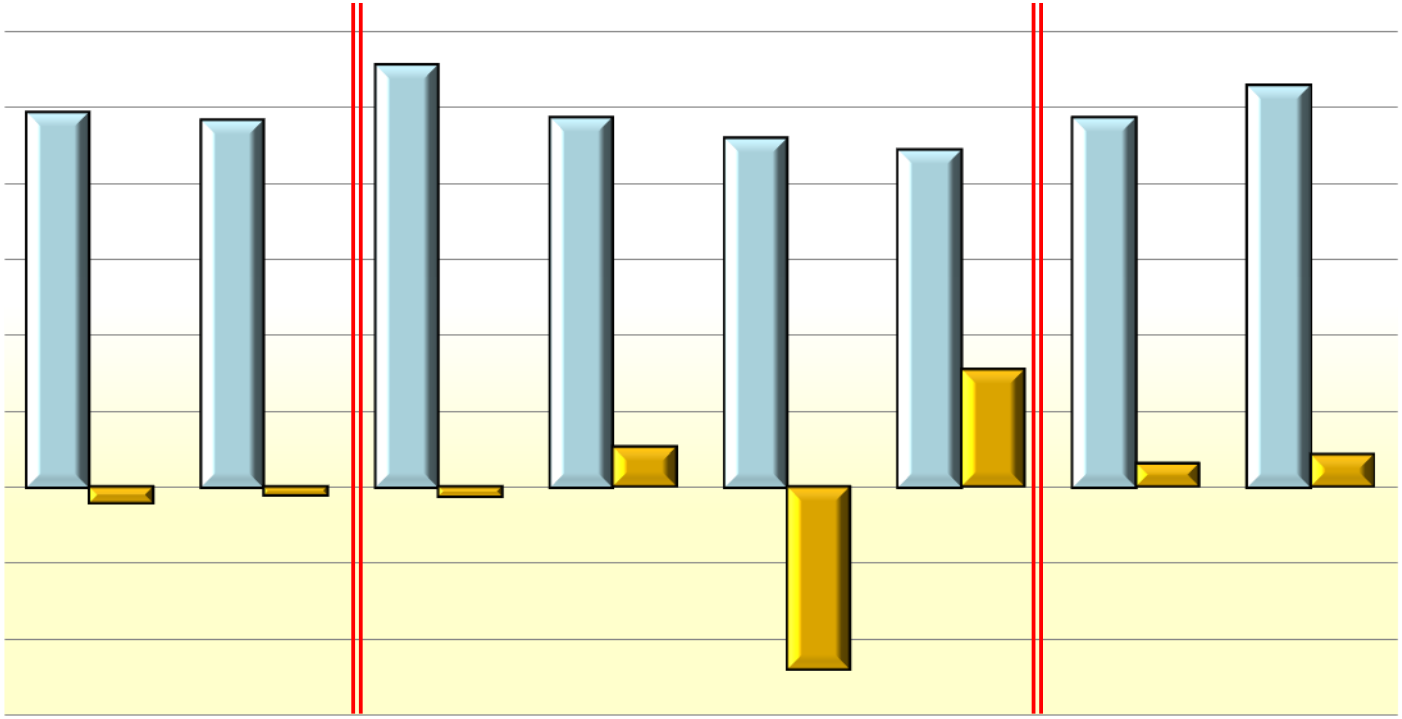
貸　借　対　照　表

（単位：百万円）	H25．9期	H26．9期
流動資産合計	4,434	4,470
内　現金及び預金	1,489	801
内　販売用不動産 （含　仕掛販売用不動産）	32	262
固定資産合計	1,813	1,759
内　投資有価証券	692	650
内　土地及び建物	561	542
資産合計	6,247	6,230
流動負債合計	2,848	2,986
内　預り証拠金 （含　代用有価証券）	2,675	2,877
固定負債合計	167	166
負債合計	3,044	3,181
純資産合計	3,203	3,048
内　その他有価証券評価差額金	31	△95

＜投資サービス事業＞四半期営業収益の推移

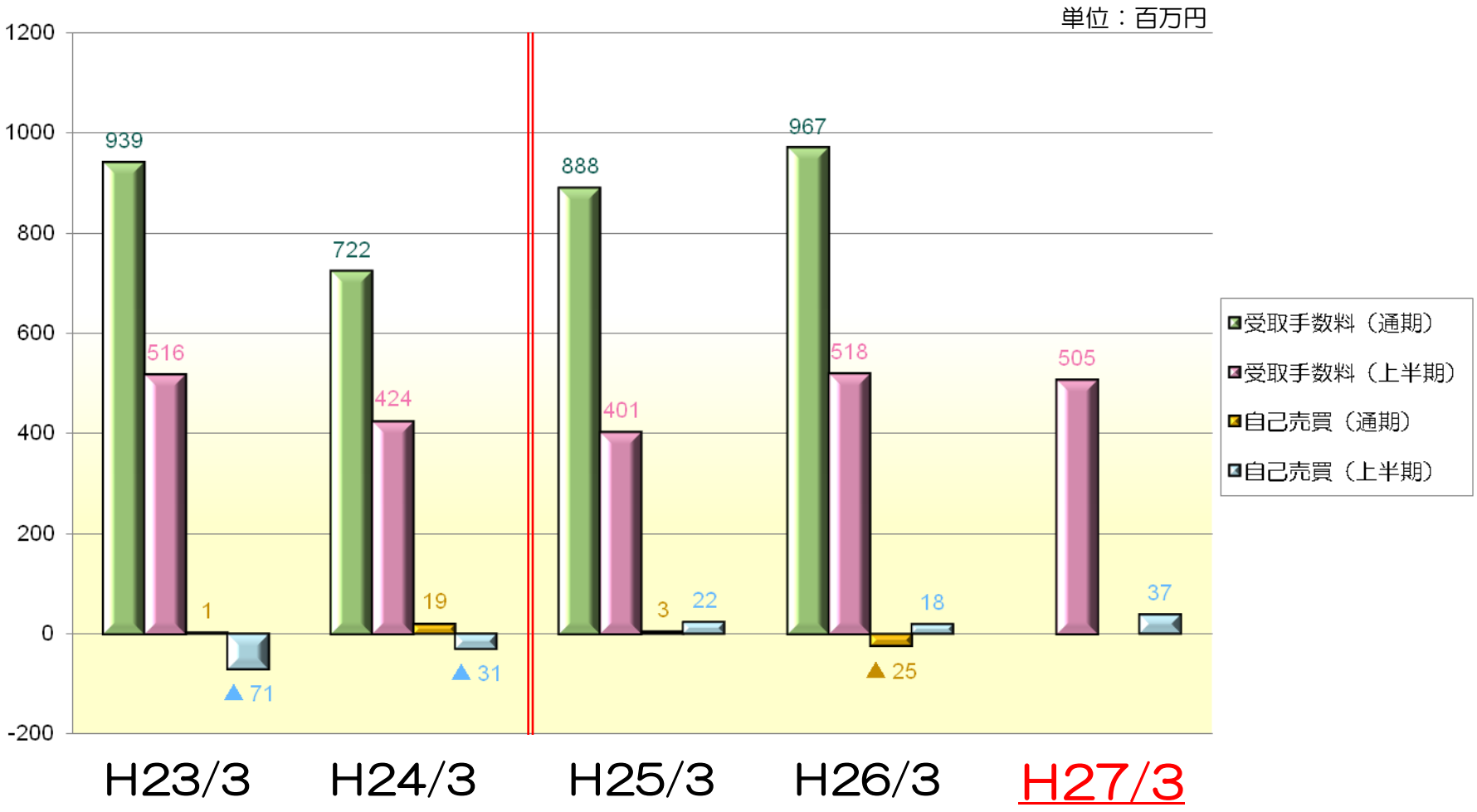
当社の業績は、市場動向に左右されるため、四半期毎など、短期では大きく変動いたします。

単位：百万円



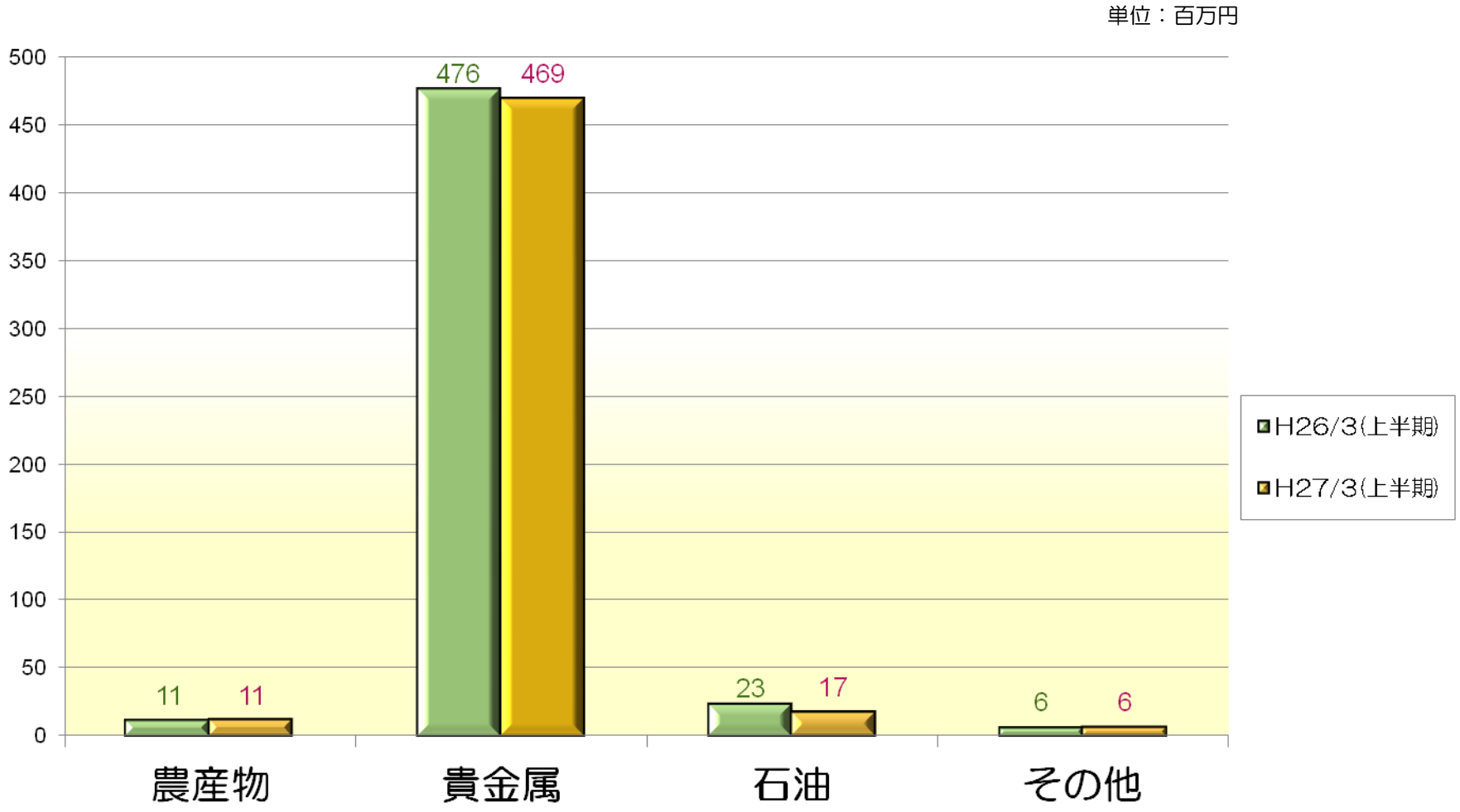
（単位：百万円）	H25／3 3Q	H25／3 4Q	H26／3 1Q	H26／3 2Q	H26／3 3Q	H26／3 4Q	H27／3 1Q	H27／3 2Q
受取手数料	246	241	277	242	229	221	242	263
商品先物取引	245	240	276	241	228	220	241	263
金融商品仲介	0.5	0.8	0.8	1	0.7	1	0.5	0.3
売買損益	△ 11	△ 6	△ 7	26	△ 120	76	15	21
商品先物取引	△ 11	△ 6	△ 7	26	△ 120	76	15	21
商品売買損益	―	―	△0.1	0.04	―	―	―	―

＜商品先物取引＞営業収益の推移

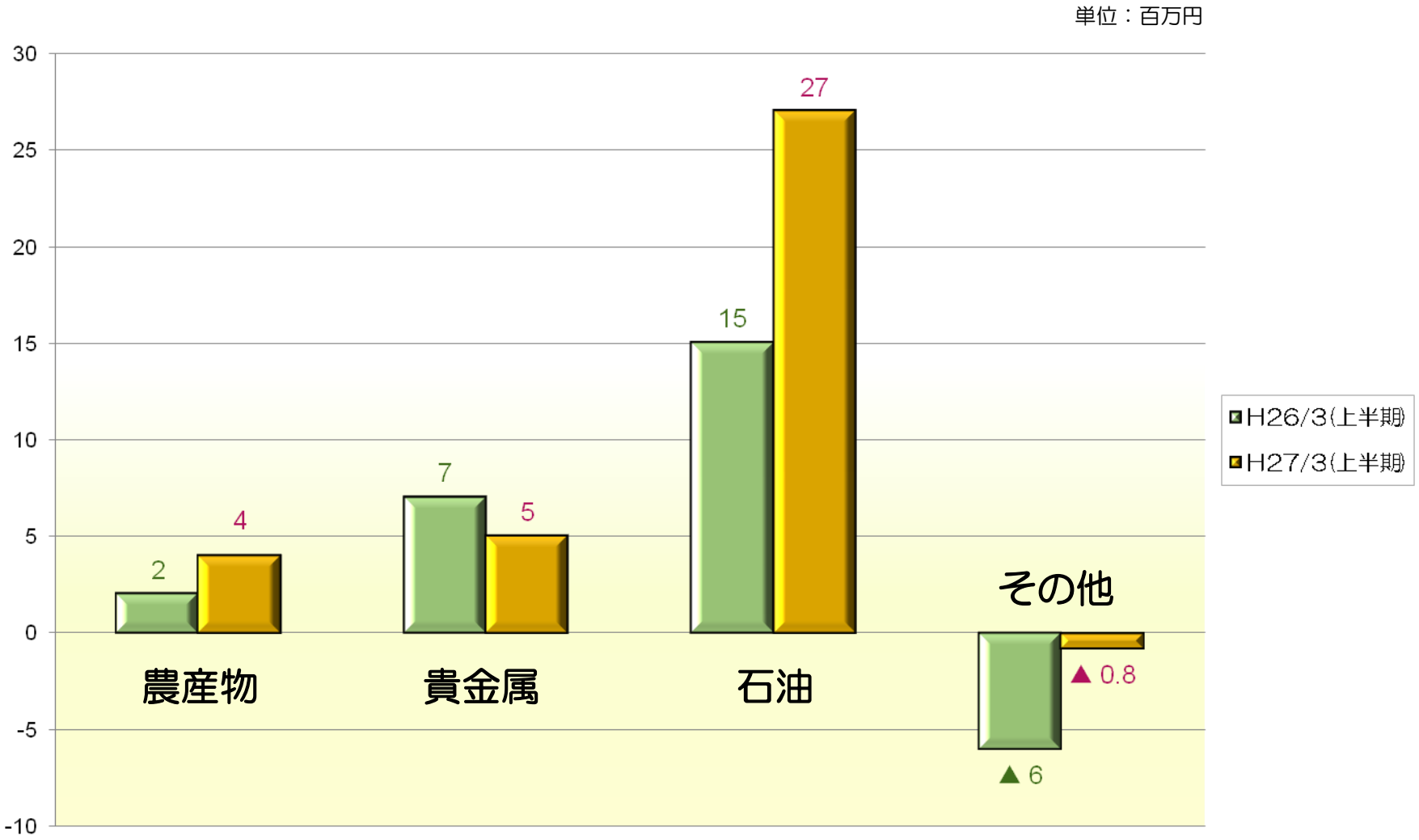


（注）平成24年３月期までは連結業績を、平成25年３月期からは非連結業績を記載しております。

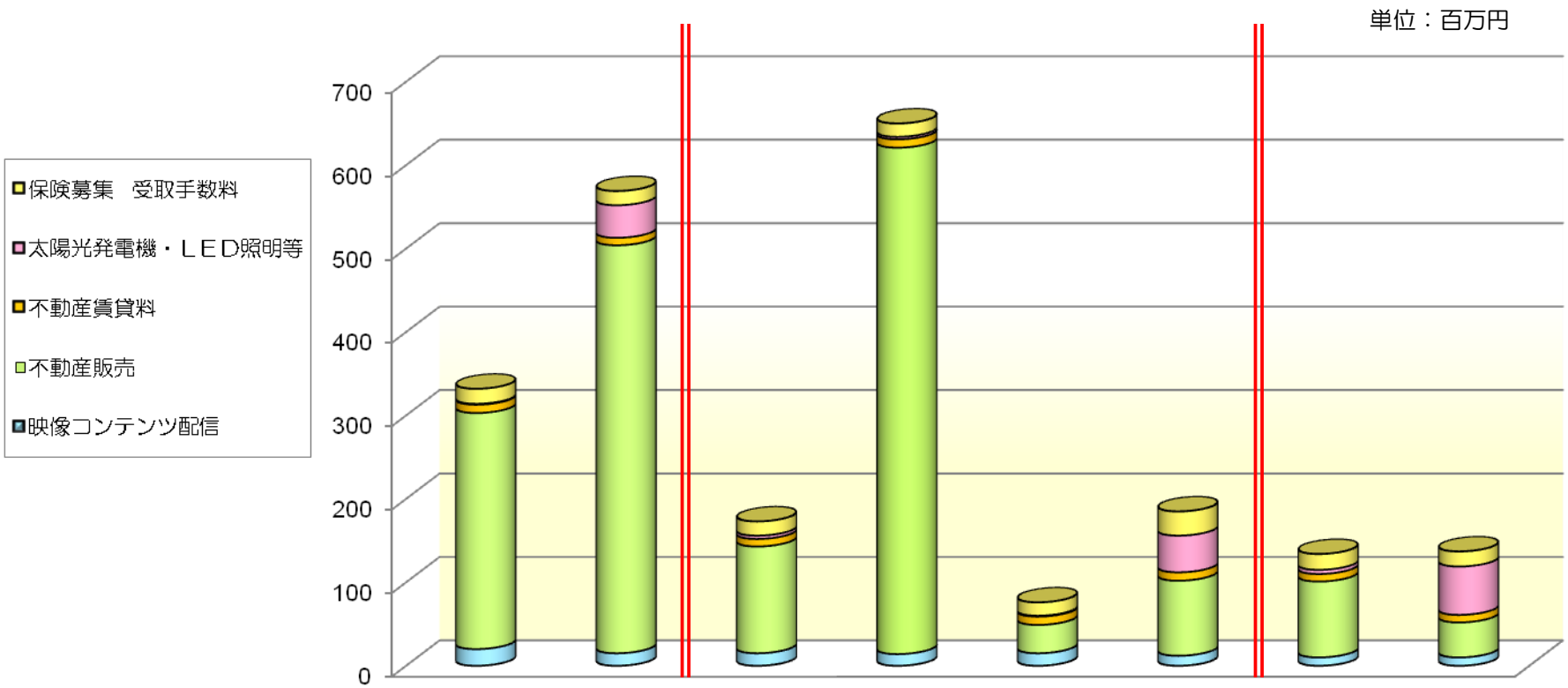
＜商品先物取引＞受取手数料の市場別内訳



＜商品先物取引＞自己売買損益の市場別内訳



＜生活・環境事業＞四半期営業収益の推移



（単位：百万円）	H25／3 3Q	H25／3 4Q	H26／3 1Q	H26／3 2Q	H26／3 3Q	H26／3 4Q	H27／3 1Q	H27／3 2Q
保険募集　受取手数料	18	17	17	16	16	29	19	18
太陽光発電機・ＬＥＤ照明等	1	39	4	3	1	44	5	58
不動産賃貸料	10	9	9	10	10	10	9	9
不動産販売	283	489	128	607	34	90	91	42
映像コンテンツ配信	20	15	15	14	15	12	10	10

平成27年３月期業績予想について

●平成27年３月期業績予想について

当社は、主要な事業である商品先物取引業の業績が市場動向等に大きく左右されること、また、不動産の販売についても確度の高い業績予想を行うことが難しいため、平成27年３月期の業績予想は公表しておりません。

平成27年３月期においては、収益力向上による営業利益の黒字化を目指しており、当第２四半期累計期間の営業利益は９百万円の黒字となっております。引続き第３四半期以降においても営業黒字化を目指し、営業体制の強化、顧客基盤の拡大に努めてまいります。

FUJITOMI

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社　フジトミ

経営企画室

E-mail：keiei-kikaku2@fujitomi.co.jp